

報道関係者各位

平成 26 年 6 月 27 日
一般財団法人東京マラソン財団

東京マラソン 2015 / 新たな取り組みについて

一般財団法人東京マラソン財団では、2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が東京に決定したことを契機に、東京マラソン 2015（平成 27 年 2 月 22 日（日）開催）において新たな取り組みを以下のとおり実施します。

① RUN as ONE - Tokyo Marathon プログラムについて

RUN as ONE - Tokyo Marathon プログラム実施に伴い、「準エリートの部」を創設

全国のロードレースと連携し、マラソンムーブメントの全国的な盛り上げに資する取り組みとして「RUN as ONE - Tokyo Marathon」と題したプログラムを実施します。

2015 大会では、その第 1 弾の取り組みとして、全国の提携大会の成績上位者を準エリートとして東京マラソンに招き、トップランナーを目指す一般ランナーの競い合いにより、全国レベルでの競技力の向上やマラソンへの関心向上に結び付けるものです。

名 称 RUN as ONE - Tokyo Marathon（ランアズワントウキョウマラソン）

出場方法 提携大会からの推薦を受けたランナー（提携大会の成績上位者）

※東京マラソン 2015 に準エリートの部として参加

定 員 1,000 人（47 都道府県 各 20 人程度）

推薦目安 マラソン 男子 2 時間 55 分以内、女子 3 時間 45 分以内

30 km 男子 2 時間 00 分以内、女子 2 時間 45 分以内

ハーフ 男子 1 時間 25 分以内、女子 1 時間 45 分以内

提携大会の選定基準 日本陸上競技連盟公認大会、各都道府県陸協への意見照会など



本プログラムのロゴ

RUN as ONE - Tokyo Marathon のネーミングについて

マラソンムーブメントが一層盛り上がっていくように、全国のランナー、大会を支える人々や観衆がひとつになるようにとの願いが込められています。

② 東京マラソンチャリティ“つなぐ” 寄付先の追加について

チャリティ“つなぐ”の寄付先に「スポーツ・レガシー事業」を追加

スポーツの夢（強化育成）・スポーツの礎（環境整備）・スポーツの広がり（普及啓発）・

スポーツの力（社会貢献）を柱にスポーツの力を信じるすべての人と「スポーツ・レガシー事業」を作り上げて行きます。

集まった寄付金は、スポーツ環境の継続的発展などに資する事業を実施する団体に支援します。

寄付先事業 一般財団法人東京マラソン財団「スポーツ・レガシー事業」

申込方法 東京マラソン 2015 チャリティ“つなぐ” 寄付金及びチャリティランナー募集

チャリティランナー 平成 26 年 7 月 1 日～11 月 14 日（3,000 人 先着順）

寄付金のみ 平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

※詳細は次ページ以降の寄付金及びチャリティランナー募集についてのプレスリリースをご参照ください。

※スポーツ・レガシー事業への寄付は、寄付金控除の対象外です。

※スポーツ・レガシー事業の寄付募集については、7 月 3 日（木）午前 10 時より開始いたします。